

-----1月6日-----

2020年

※ 今週のアウトルック (1/6~1/10)

先週は、新年早々、円高が進みました。

NYダウは上昇トレンドを崩していませんでしたが、金曜日からイラン情勢の緊張などにより、一転してリスクオフムードとなっています。

今週は、東京市場も本格的な始動となりますが、イラン情勢の緊張が高まっているため、穏やかな始動とはならないかもしれません。

先週のドル円は、年末からドル売りが加速し、イラン情勢の緊迫などもあり一気に108.4円付近のサポートラインが破られています。

今週はまず、イラン情勢などを東京市場がどのように受け止めるかに、焦点が集まりそうです。

初取引から日経平均などが急落するようなことがあれば、一気にリスクオフムードが拡大して、円高が進行する可能性も考慮する必要はありそうです。

ドル円の予想レンジは106.5円から109.5円です。

先週のユーロ円は、年末から下落トレンド入りし、120円台まで下落しています。

今週は、119.5円から120円付近のサポートラインで支えきれるかどうかが、まずはポイントとなりそうですが、イラン情勢に大きく左右されそうです。大きな問題とならず収束に向かえば、再び上昇トレンドとなる可能性もあるように思います。

ユーロ円の予想レンジは117円から122.5円です。

ポンド円は動きづらい展開となっています。

140円付近のサポートラインを割ってしまうと急落する可能性もありますが、しばらくは小動きの展開となる可能性が高いように思います。

ポンド円の予想レンジは139円から145円です。

NYダウの好調さは、イラン情勢に水を差されたような状況ですが、事なきを得れば再び上昇、リスクオンムード拡大→円安というシナリオもありうるように思います。

免責事項

当レポートを参考にトレードを行い、損失が生じた場合でも、責任は負いかねますのでご了承ください。